

平成 24 年度組織編成の特色

「スクラップアンドビルド」の徹底

メリハリをつけた職員配置

戦略的分野の増員の一一方で
職員数は **27 人の純減**

経済観光文化局の設置

「スクラップアンドビルド」の徹底を基本理念に、民間委託や事務事業の見直しを進め、減員を行う一方で、「暮らしの質の向上」と「都市の成長」を図っていく戦略性の高い分野には増員を行いながら、職員数は 27 人を純減。(9,784 人→9,757 人)

27 人の純減に伴う人件費の削減
▲1 億 6 千万円余

スクラップ ▲246 人

《主なもの》

- 本庁舎警備業務の民間委託化** ▲5 人
〔 市役所本庁舎の警備業務の委託化 〕
- 自動車運転業務の見直し** ▲5 人
〔 自動車運転業務の執行体制の見直し 〕
- 保育所の民営化** ▲13 人
〔 入部保育所の民営化 〕
- 市民センター指定管理者導入** ▲16 人
〔 市民センターの指定管理者導入 〕
- 税務事務一部の本庁集約化等** ▲9 人
〔 税務事務一部の本庁集約化等 〕
H24. 10. 1 でさらに▲7 人
- 市立病院の調理業務の委託化等** ▲19 人
〔 調理業務委託化及び総務事務等の業務執行体制見直し（プロパー化） 〕
- 水道サービス公社営業所の民間移行** ▲10 人
〔 中央営業所の民間移行 〕

ビルド 219 人増

《主なもの》

- 暮らしの質の向上**
 - 安全・安心の確保** 9 人増
〔 暴力団壊滅, 飲酒運転撲滅, 性犯罪抑止, 少年犯罪防止, 都心部救急強化, 津波及び原子力災害避難計画策定, 自転車走行空間整備 等 〕
 - 環境を大切に, 質の高い暮らし** 5 人増
〔 再生可能エネルギー普及, スマートコミュニティ創造事業推進, 野鳥公園整備検討 等 〕
 - 「ユニバーサルシティ福岡」の実現** 8 人増
〔 子育て支援, 障がい者支援, 国際ユニヴァーサルデザイン会議 等 〕
- 都市の成長**
 - 戦略的な観光・集客** 9 人増
〔 シティプロモーション, 歴史・文化・観光資源の活用, コンベンション誘致, 拠点文化施設整備検討, 鴻臚館跡・福岡城跡整備 等 〕
★「経済観光文化局」の設置
 - 都市機能や魅力の向上** 6 人増
〔 コンテンツ産業振興, 企業立地促進 等 〕
 - 投資の誘引** 28 人増
〔 九州大学移転事業推進, 博多港の機能強化, 地下鉄七隈線延伸 等 〕